

東京都とニュー・サウス・ウェールズ州の
水素エネルギーの社会実装化に関する合意書

東京都とニュー・サウス・ウェールズ州は、これまで構築した協力関係を一層深化させ、エネルギー移行の最前線に立つ者として以下の分野について連携し、その知恵と経験を結集することで水素エネルギーの社会実装化を加速させ、環境と経済の両面で国際社会をリードしていくことを確認した。

また、今後実践的な交流を行い、両当事者の友好・協力関係をより緊密に発展させていく意思を共有した。

- (1) 国際サプライチェーン構築
- (2) 技術開発
- (3) 需要拡大
- (4) その他水素の社会実装化に向けて必要であると両当事者が認める事項

両当事者は、東京都産業労働局とニュー・サウス・ウェールズ州気候変動・エネルギー・環境・水資源省を責任部署とし、両当事者が合意した分野における交流・協力の確実な推進を図ることとした。

この合意書は、日本語及び英語によってそれぞれ二通作成され同等の効果を持ち、両当事者はそれぞれ一通を保管する。

この合意書は、2024年2月 日にニュー・サウス・ウェールズ州にて署名された。

この合意書は、両当事者が署名した日から効力を有する。

東京都
産業労働局長
坂本 雅彦

ニュー・サウス・ウェールズ州
気候変動・エネルギー・環境・遺産大臣
ペニー・シャープ